

ホームページ制作 依頼内容

1. ヘッドライン

■ 最も重要な部分

- コンセプトがしっかりと伝わるように魅力的にデザインする
- どんな印象（デザインコンセプト）を表現したいかも伝える

■ プリヘッド

- ヘッダー下に入るテキストのこと
- ここは画像ではなく、テキストで表現

■ ヘッドライン・サブヘッド

- ページの中で一番目立つ見出し
- 文字と画像を使ってコンセプトがちゃんと伝わるデザインにする
- 強調するところは文字を大きくしたり、色を変えたり、アイコン化したりする

■ スマホ最適化の注意点

- 縦長の比率に合わせて PC と同じ見え方になるように調整する

■ 参考サイト

- ウィンドウ幅を縮めてチェックする
- <http://may-plus.work/>
- <https://j-arc.co.jp/recruit/>
- <https://kyujin.luce-group.jp/>
- <https://www.meiwakikou.com/recruit/>

2. カラーリング

■ 3 色以下に抑える

- ベースカラー（1 色か 2 色）
- アクセントカラー（補色）

■ ベースカラー

- ロゴに使用している色
- もしくは、サイトのイメージ色

■ アクセントカラー

- ベースカラーの反対色（補色）を選んで目立たせる
- アクセントカラーを使用する頻度は全体の数 % 程度

■ 参考サイト

- ベースカラー・アクセントカラーの 2 色
- <http://may-plus.work/>
- <https://j-arc.co.jp/recruit/>
- ベースカラー 1 色のみ
- <https://smartsnarts.net/recruit-lp/>
- <https://www.meiwakikou.com/recruit/>

3. テキスト

■ テキストにするところ

- 基本、ヘッドラインや行動喚起以外ほぼすべて

■ 色

基本

- 背景白（もしくは薄い色）に黒文字
- 黒の色は #333333

もしくは

- 黒バックもしくは濃い色のバックに白文字も OK（でも、多用はしない）

アクセントカラー

- ベースカラーの反対色（補色）を選んで目立たせる
- アクセントカラーを使用する頻度は全体の数 % 程度

目立たせたいところ

- ちょっと目立たせたいところはベースカラーを使用する
- すごく目立たせたいところはアクセントカラーを使用する
- 本文やリストの中で目立たせたいところはボールド指定にするなど使い分ける

やってはいけないこと

- 読みにくくなるので、背景にパターンやグラデーションは禁止

■ 書体

画像化する書体

- 1 ~ 2 種類程度に抑える

テキストとして使用する書体

- ゴシック系を使用（yahoo の記事で使用している書体）

■ サイズ

見出し 2・見出し 3・見出し 4・本文・リスト

- フォントサイズをそれぞれ統一する
- だいたい 4 種類程度に抑える

参考サイト

- <http://may-plus.work/>
- <https://kyujin.luce-group.jp/>
- <https://j-arc.co.jp/recruit/>

■ 行間

本文 (p・li)

- 文字サイズと同じぐらい空ける
- 段落は 1.5 倍ぐらい空ける

見出し (h2 ~ h5)

- 文字サイズの半分ぐらいの空き

参考サイト

- <http://may-plus.work/>
- <https://kyujin.luce-group.jp/>
- <https://j-arc.co.jp/recruit/>

■ グループ化

伝えたい情報をグループ化

- 情報がパラパラしないように空きをうまくコントロールして情報をグループ化する

■ リスト

リストマーク

- ・ 掲載する情報に合わせて自由にデザイン

■ 文字数

横書きで 35 ～ 38 文字程度に抑える

- ・ あまり長くしすぎない。
- ・ 画像を配置するなどして調整する。

4. オブジェクト

■ オブジェクトとは

- 写真・イラスト・アイコン・ボタン・グラフなどのこと
- 掲載する情報は可能な限り写真・イラスト・グラフ・アイコンにして分かりやすく表現する

■ オブジェクトの数

画面内に表示される時

- 1 ～ 2 個に抑える

参考サイト

- <http://may-plus.work/>
- <https://kyujin.luce-group.jp/>
- <https://j-arc.co.jp/recruit/>

■ 写真やイラスト

送った画像では対応できない時

- デザイナーに作成してもらう
- adobe stock や pixta で探してもらう（画像の料金は依頼主の負担）

■ グラフ

- グラフにした方がわかりやすい部分はグラフ化する

参考サイト

- 1 日のスケジュールの部分
- <http://may-plus.work/>
- <https://j-arc.co.jp/recruit/>
- <https://kyujin.luce-group.jp/>
- <https://www.meiwakikou.com/recruit/>

■ アイコン化

- ・ 強調すべきところはアイコン化して目立たせる

参考サイト

- ・ <https://may-plus.work/>（住宅手当・家族手当の部分）

■ スマホ最適化の注意点

画像が劣化しないように注意

- ・ 画像が大きく表示される時に劣化する
- ・ 必要であれば、PC とスマホでそれぞれで別な画像を読み込ませる

5. 行動喚起

■ 内容

- 電話とメールどちらでも応募できるようにする

わかりやすく誘導する

- どんな人がどのタイミングで応募すると良いのかを伝える。
- 電話番号の付近には受付時間、担当者、定休日を掲載する
- また、「メールフォームはこちら」などのボタンを入れてクリックすると、フォームに移動するようにする

■ 掲載する場所

- 右上に電話の番号
- 応募したいタイミングで応募の情報を配置する（電話とメールどちらも）

■ メールフォーム

- ページに一体化させる
- フォームの上にナビゲーションを入れる
- 入力しやすいようにする（入力していないボックスはグレーにしたりなど）

■ 参考サイト

- <https://www.meiwakikou.com/recruit/>
- LINE の問い合わせを入れる場合
- <https://may-plus.work/>
- <https://kyujin.luce-group.jp/>

6. コーディング

■ ファイル構成

レスポンシブ web デザイン

- 分岐点は一箇所
- PC とスマホのみで OK
- タブレットは PC のレイアウトで見せる

■ 画像の書き出し

- 画質が劣化しない状態でファイルサイズを最大まで軽くする

■ 動画

カスタムサムネイル

- 動画を見たいと思うような画像をデザインしてもらう（幅 1280px × 縦 720px）
- データ形式（jpeg か png）

参考

- <https://kyujin.luce-group.jp/>
- <https://may-plus.work/>

URL

- youtube の動画 URL を教える

■ タグの埋め込み

Google タグマネージャー

- 埋め込むタグはあとで教える

■ 納品前に必ずやっていただきたいこと

- こちらの軽量化サービスを使ってさらに軽くしてください。

jpegmini

- http://www.jpegmini.com/main/shrink_photo

imageoptim

- <https://imageoptim.softonic.jp/>